

## 2025年3月期 第2四半期決算説明会 主な質疑応答

日時:2024年11月27日(水) 17時30分~18時30分

Q:上期の営業利益の上振れの要因について

A:上期は計画対比約23億円の上振れとなっており、時計事業とEdTech事業の上振れ分と為替の要因が主たるもの

Q:時計事業の地域別で特に良かった地域はあるか

A:中国を除いて他の全地域は良い形で推移した。前期と比較すると現通ベースでも増収していることに加え、今期は広告宣伝費等の費用対効果を見極め、効率的に投資を行ったことが利益率を押し上げた

Q:関数電卓は前期、前々期と比較しても2Q実績が良い結果となっているが、その要因は

A:関数電卓において新機種へ売上のシフトが起きており、利益率の高い商品の比率が上がっているため

Q:ランサムウェア攻撃が業績に影響した要因は

A:不正アクセスを受けたサーバーをインターネットや社内ネットワークから遮断したことで、サプライチェーンに関連するシステムや社内の業務システムが一時停止した。システムが一時停止したことで製品供給に遅れが生じ、クリスマス商戦もある3Qで販売の機会損失が起きることを想定している

Q:上期は計画より良かったが、修正した下期計画は期初下期計画からランサムウェア被害の数字が引かれた計画になっている。上期の好調さが下期は続かないという想定になっているのか

A:今回の修正計画は期初時点の下期計画をベースにランサムウェア被害を考慮し、修正している